

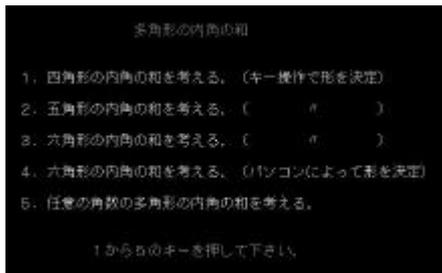


三角形の内角の和が 180° であることをもとに，多角形の内角の和の求め方を考えるには

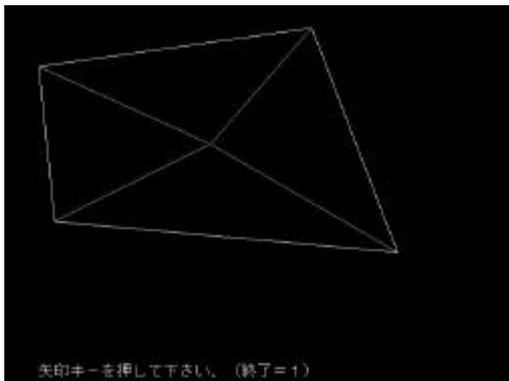
24010 内角の和
(四・五・六角形)

多角形の内角の和を求めるのに，いくつかの三角形に分割して求める方法に気づかせる。そのとき，補助線の引き方が多様にあることを視覚的にとらえることができるソフトである。

初期画面



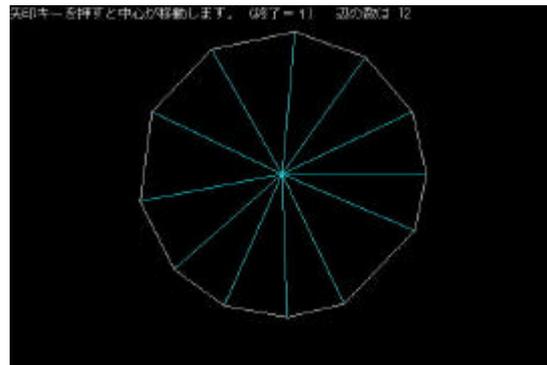
・「1」～「5」を選択する。
(「4」は六角形の形が毎回変わる。)
四角形の内角の和の場合(「1」を選択)



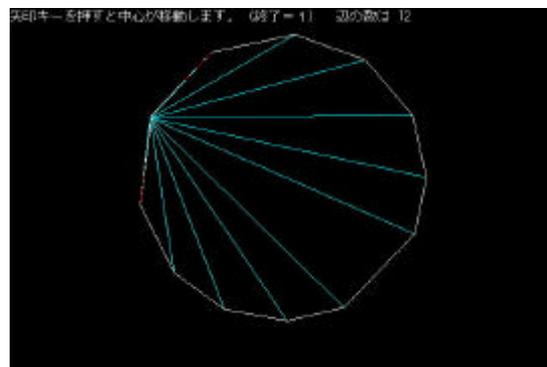
・矢印キー()を押すと，補助線が自由に移動する。

証明すべき図を書き，三角形の内角の和が 180° であることをもとにして，四～六角形の内角の和を考えさせる。

n角形の内角の和(「5」を選択)
例：n = 12を入力(3 n 30)



矢印キーで補助線の基点を移動する。



n角形の内角の和を三角形の内角の和をもとにして，式に表すことを考えさせる。

ポイント

補助線の基点となる点が，多角形の内部や頂点や辺上にあっても，n角形の内角の和は， $180^\circ \times (n - 2)$ になることに気づかせたい。